**第238号 紙面案内**

第2面 ……第53回全国研究大会日程・関西部会報告者募集

第3面 ……平成17年度第2回関西部会報告・平成17年度第3回関東部会報告

第4・5面 ……第53回全国研究大会開催校和光大学のご紹介

第6面 ……九州部会宿泊研究会のお知らせ

**第53回全国研究大会統一論題解題**

大会実行委員長 樋口弘夫 (和光大学)

**「グローバル“共創”時代の人材育成：実学一体の経営教育をふまえて」**

日本企業はグローバル化のうねりの真只中にあります。ただ、このところのグローバル化は、外国企業との激しい競争や単なる国際分業の進展といった従来の様相とは少々異なってきたように見受けられます。

経済産業省は2005年版の「通商白書」のなかで次のように述べています。「我が国の目指すべき活力ある日本の未来像を実現していくためには、東アジアとの経済関係の深化が不可欠であり、そして、そのような経済的な連携を通じて相互に利益になる、すなわち、Win-Winの関係を構築できるだけの地力を東アジアが備えつつある」。“従来とは少々異なるグローバル化の様相”とは、ひとつには東アジア地域の経済発展を背景に、同地域の新興企業が日本企業にとってより戦略的なパートナーになりつつあるということです。

他方で次のような指摘もみられます。「日本企業の研究開発力に着目して、外国企業が日本に研究開発拠点を創設する動きが活発になってきた。・・・日本企業から技術導入を進めようとする外国企業と、外部連携やライセンス供与に積極的になってきた日本企業の今後の動向が注目される」(山本ひろみ「関心高まる日本企業の研究開発力」日本貿易振興協会[JETRO Japan Economic Monthly] November 2005)。地道な開発努力を重ねてきた日本企業は、バブル経済崩壊後の苦境をようやく乗り越え、外国企業にとって魅力的なパートナーとしての存在感を再び取り戻しつつあるといえるようです。

このようにみていくと、現代企業にとって、グローバル化は外国企業との“競争”という

フェーズから、“共創”（戦略的なパートナーとして知識やスキルを提供し合い、新たな価値を創り出すこと）という新しいフェーズへとシフトしているといえるのではないのでしょうか。われわれが日々携わっている人材育成・能力開発などという視点でとらえると、かかる時代を担う人材には単なる語学力だけではない、より高度なコミュニケーションやバーゲニングの能力、リーダーシップ、専門性などが求められてくると予想されます。グローバル“共創”時代に求められる次代の人材・次代のリーダーをいかにして育てゆくか。まさに本学会の設立趣旨でもある「実・学一体」のスタンスで取り組む課題といえるでしょう。

日本経営教育学会 第53回全国研究大会では、このような視点から、経営教育の現場ならびに実務の現場における現状と展望を報告していただき、それぞれが果たすべき役割について会員の皆様と大いに議論をしてみたいと思います。

### 日本経営教育学会第53回全国研究大会日程

- 6月23日（金） 施設（企業）見学
- 6月24日（土） 9：00～ 受付開始  
9：30～11：05 自由論題報告（院生セッション含む）  
11：15～12：15 統一論題報告 第一報告  
12：15～13：15 昼食  
13：15～14：15 統一論題報告 第二報告  
14：25～15：25 統一論題報告 第三報告  
15：35～16：35 特別講演  
16：40～18：00 年次総会  
18：00～20：00 懇親会
- 6月25日（日） 9：00～ 受付開始  
9：30～11：05 自由論題報告  
11：15～12：15 Academy of Management 派遣報告  
12：15～13：15 昼食  
13：15～14：15 統一論題報告 第四報告

### 関西部会 報告者募集

次頁の関西部会報告の本文中にもありますように、平成18年度の第1回関西部会報告会が7月3日（土）に予定されております。会場は、関西大学の百周年記念会館の予定です。

現在、報告者を募集中です。自薦および他薦を問いません。皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

**平成17年度第2回関西部会報告**

(平成17年12月3日 於 大阪府立女性総合センター)

関西部会長 王耀鐘 (関西大学)

平成17年12月3日(土)13時半から、大阪府立女性総合センター(ドーンセンター)にて関西部会が開催されました。

第一報告は、水谷覚氏(京都産業大学大学院マネジメント研究科博士後期課程)で、テーマは「エイジェンシー関係についての会計実験」であった。第二報告は、塚本英邦氏(大阪芸術大学)で、テーマは「就労形態の変化が社会に与える影響」の報告であった。第三報告は、渡辺徹氏((株)イー・キュー・ジャパン)で、テーマは「EQ(Emotional Intelligence Quotient)」であった。

報告会終了後引き続き、17時半から地下鉄谷町線天満橋駅近くの中華レストラン東天紅OMMビル店において懇親会が開催された。出席者は30名であった。

なお、平成18年第1回の関西部会報告会は7月3日(土)を予定しています。場所は関西大学の百周年記念会館で、テーマと発表者が決まり次第改めて会員各位に、ご連絡を申し上げます。

**平成17年度第3回関東部会報告**

(平成17年12月17日 於 駒沢大学)

関東部会幹事 中村公一(駒澤大学)

平成17年12月17日(土)14時より、駒澤大学学生会館246にて関東部会が開催された。

第一報告は、有馬尉彰氏(立教大学)「ブロードバンド政策と情報通信ビジネスの動向」であり、近年急速に発展しているブロードバンドビジネスや情報通信メディアのビジネスモデルなどについて詳細な報告が行われた。

第二報告は、中村秋生氏(共栄大学)「組織における道徳的畏」であり、経営学研究や実務レベルにおいても重要な論点である組織の道徳の問題が取り上げられ、組織を窮地へと追い込む道徳的畏の存在について多面的な報告が行われた。

第三報告は、菊地達昭氏(横浜市立大学)「非正規社員の拡大」であり、社会的な関心も高い非正規社員を巡る現状や今後の課題についての詳細な報告が行われた。それぞれ、非常に有意義な報告であり、活発な質疑応答が行われた。報告終了後は、駒澤大学学生会館にて懇親会が行われ、約20名の参加者が会員同士の交流を深めた。

**第53回全国研究大会開催校 和光大学のご紹介**

鈴木岩行（和光大学）

和光大学は1966年4月に2学部4学科で創立され、現在3学部8学科となり、本年で40周年を迎えます。大学の母体の和光学園は、自由教育の理論的指導者であった沢柳政太郎が設立した成城学園から独立してできたものです。沢柳政太郎の銅像は和光大学のキャンパスにあります。日本の教育史学の確立者であった和光大学の初代学長梅根悟は、大学は「自由な研究と学習の共同体」でなければならないという理念をもっていました。この理念に基づいて和光大学のカリキュラムは多岐にわたる豊富な科目を準備し、他学部他学科の科目も自由に選択できるようになっています。このことを講義バイキングとよび、和光大学独自のカリキュラムです。3学部の専門科目と共通教養科目の授業を、自分の関心あるテーマに沿って、学部学科の枠を超えて自由に組み合わせられます。外国語も8カ国語が学べます。この科目選択の自由は和光大学の開学以来の特色です。

和光大学は経済経営学部（経済学科、経営メディア学科）、人間関係学部（人間関係学科、人間発達学科）、表現学部（文学科、表現文化学科、イメージ文化学科、芸術学科）の3学部8学科（人間関係学部と表現学部は2007年度に学科再編を予定しています）と大学院社会文化総合研究科（修士課程）で構成されています。

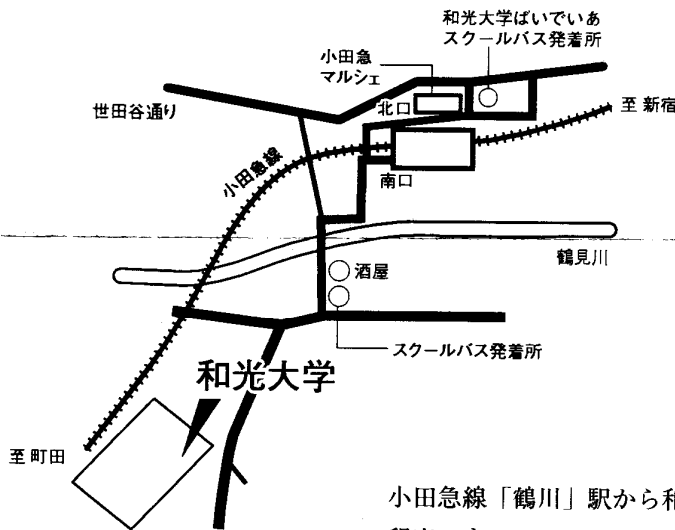
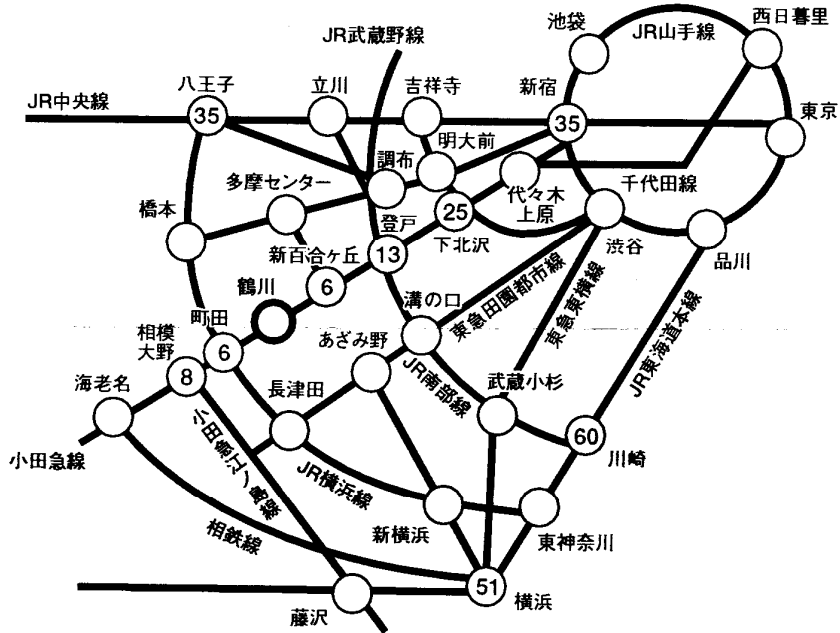
2003年4月に経済経営学部は経済学部から、経営メディア学科は経営学科から名称変更しました。経済学科は経済とエコロジーとの関係を学ぶ経済環境コースと理論を中心とする現代経済コースとに分かれ、経営メディア学科は企業・組織について学ぶビジネス・リーダーコースと情報技術を学ぶ情報メディア・ビジネスコースに分かれています。学部の特徴として、授業に第一線で活躍する経営者・管理者の講義や実際に学生が企業・自治体に出向いて仕事を体験するインターンシップ、さらにキャンパスを飛び出して国内外の現場に出かけ、実践的に学ぶフィールドワークなど現場体験学習を重視していることです。特にフィールドワークは経済経営学部以外の授業も取れるので、海外のさまざまな国を訪ね、経済・経営だけでなく、歴史、文化、言語、民俗等を実地に学ぶことができます。

和光大学は新宿駅から小田急線で約40分の鶴川駅で下車し、徒歩約15分ほどの小高い丘の上にあります。住所表示は東京都町田市ですが、神奈川県川崎市にも跨っています。そこで、経済経営学部では町田、川崎市との産公学交流も行っています。和光大学では、鶴川駅前のビルにオープン・カレッジ「ばいであ」を開設し、地域の方のために年間約50講座を開講しています。本年3月にはスポーツ施設「パレストラ」が完成し、地域住民の方達にも開放する予定です。このように和光大学は地域との交流にも熱心に取り組んでいます。

和光大学は交通の便が決して良いとは言えない立地ですが、本学の17名の経営教育学会会員が皆様をお迎えます。多数の会員の皆様にご参加いただきますようお願いいたします。

(丸数字は鶴川駅までの所要時間です)

### 和光大学への交通アクセス



小田急線「鶴川」駅から和光大学へは、徒歩15分程度です。

駅前からスクールバスも走っております。タクシーですと10分程度です。

## 九州部会宿泊研究会のお知らせ

九州部会長 増田卓司

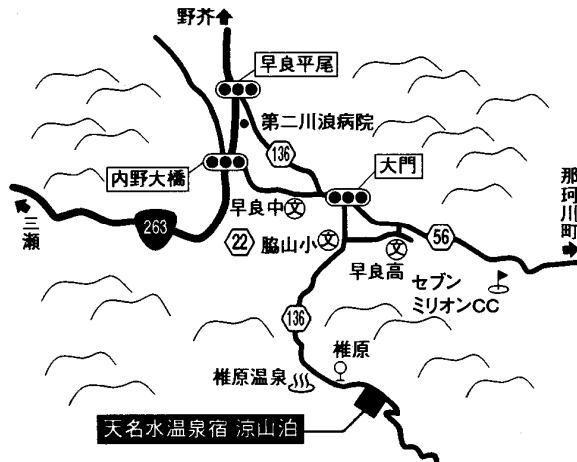
(お茶の水医療秘書福祉専門学校校長)

九州部会では、以下の要領で、宿泊研究会を開催いたします。皆様のご参加をお待ち申しております。参加は、日帰りでも可です。

## 記

1. 日 時 平成18年3月21日～同22日  
(初日は研究会が13:00～17:00、懇親会が18:00～となっています)  
費用は、研究会¥1,000、懇親会¥5,500、宿泊¥8,500です。
2. 場 所 天名水温泉「涼山泊」 福岡市早良区椎原202 TEL092-804-2983  
送迎は、出席者に後日連絡します。
3. 連絡先 093-693-3025 (白川美知子・九州共立大学)  
sirakawa@kyukyo-u.ac.jp

## アクセス地図



## 編集後記

会員の皆様におかれましては、新年度に向けたご準備にお忙しいことと拝察いたしております。皆様の研究と教育の益々の充実をお祈りいたします。 上野哲郎・加藤巖

発行 日本経営教育学会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-4  
株式会社山城経営研究所 (担当: 寿)  
TEL 03-3264-2100 FAX 03-3234-9988  
E-mail: name@kae-yamashiro.co.jp  
URL: http://www.j-keieikyoku.jp/